

制服バザー売上金贈呈

城南中育友会から生徒会へ

より快適で楽しい学校に

新宮市立城南中学校で20日、同校育友会の高塚高子会長から、「城南中学校制服バザー」の売上金が後期生徒会に手渡された。

同バザーは15日、育友会と生徒会が共同で実

施。ブレザー、ズボン、スカートなど約100点が10円〜500円で売られた。商品は育友会が卒業生らに声掛けして集めたもので、在校生や、来年同校に入学予定の王子ヶ浜小学校の児童が販売

対象。育友会と生徒会が協力して販売するのは昨年から取り組みで、開催日までに手分けして準備を行った。

売上金は、6月に行わ

れた生徒総会で、生徒から要望があった、クーラーの設置や部活用品の購入資金などへと充てられる。

同校生徒会の高塚恒輝会長は、「制服バザーの売上金は、城南中学校をよりよい学校へと変える

ために使われます。いろんな人に購入していただき、ありがとうございます」と笑顔。

育友会の高塚高子会長は、「協力していただい

た人に、感謝の気持ちがいっぱいです。生徒会には、より快適で楽しい学校にしたいです」と語った

(香川真々)



売上金を受け取る生徒会の役員ら